

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

① 対象者	2012年7月から2020年12月の間、当院で切除可能膵癌に対し手術を受けた患者さん			
② 研究課題名	切除可能膵癌に対するゲムシタビン+S-1による術前補助化学療法と生存成績の関係			
③ 実施予定期間	倫理審査委員会承認日 ~ 2025年12月			
④ 実施機関	静岡がんセンター			
⑤ 研究代表者	氏名	北濱卓実	所属	肝胆膵外科
⑥ 当院の研究代表者	氏名	杉浦禎一	所属	肝胆膵外科
⑦ 使用する検体・データ	電子カルテの診療データ（血液検査、画像検査、病理検査結果含む）			
⑧ 他機関への提供	有（国名、機関名、試料・データ名） 無			
⑨ 提供先の責任者	氏名		所属	
⑩ 目的	切除可能膵癌では、術前化学療法を行った後に外科的切除を行うことが一般的な治療となっています。しかし、術前化学療法の意義については議論の余地があります。術前に化学療法を行った場合と行わなかった場合の生存成績を比較検討します。			
⑪ 方法	上記対象患者さんを、術後補助化学療法を行ったか否かで2群にわけ、背景因子・手術因子・病理因子・生存成績を比較検討します。			
⑫ 倫理審査	倫理審査委員会承認日	2024年1月23日		
⑬ 公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑭ プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報を使用しません。			
⑮ 知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターの規程に従って取り扱います。			
⑯ 利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑰ 資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑱ お問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長